

議員出前講座 学生感想



【県立看護科学大学】

- ◆ 令和元年10月11日（金）
- ◆ 4年生 77人
- ◆ 派遣議員：土居議員、猿渡議員

【土居議員】



- ・子育て政策などを進めるなかで、実際に母親である議員がいることで、現場の声を届けることができるので、女性議員がもっと増えて欲しいと感じました。
- ・中学、高校で国会の仕組みなどは勉強するが、県議会の役割や事業の特色を初めて知ることができました。
- ・「医療的ケア児への支援」という話を聞いて、医療は多くの機関や行政とつながりがあるということを改めて実感しました。
- ・看護師として働き、患者さんやその家族が暮らしやすい地域になるには、議員さんの力がとても重要であると感じました。
- ・私は助産師を志望しており、産後の母親が抱える困難感や育児不安について興味があったので、今回の育児に関する取組についての内容はとても興味深かったです。



【猿渡議員】



- ・講義のなかで、医療用語が時々出てきており、県議会議員は幅広い分野の知識が必要となってくることが分かりました。
- ・大学は、県の支援によって成り立っていることを知り、もっと良い大学にできるよう、自分たちも頑張っていかなければならないと思いました。
- ・仕事をしながら子育てをする際、様々な制度があると良いと思うので、自分たちも声をあげてニーズを伝える必要があると思いました。

